

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU CITY

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2790 ORGANIZED :Nov.20,1991

国際ロータリー第2790地区 富津シティロータリークラブ 創立 1991/11/20 RI加盟承認 1992/1/13

2018～2019 年度
R.I 会長 パリー・ラシン

Office:20-1, Shintomi, Futttsushi, Chiba
TEL:+81-439-80-2525
Meeting Place
Futttsu club, at 12:30, Wednesday
at 18:30, Last Meetings



インスピレーションになるう

2018～2019 年度
富津シティ RC 会長 椎津 裕貴

例会場/新日鐵住金(株)技術開発本部 富津クラブ
千葉県富津市新富 20-1
TEL/0439-80-2525
事務所/新日鐵住金(株)技術開発本部 富津クラブ
千葉県富津市新富 20-1
TEL/0439-80-2525
例会日/12:30~13:30(水曜日)
最終例会/18:00~19:00

第2790地区ガバナー	橋岡 久太郎(佐倉中央 R.C)
第5グループガバナー補佐	吉野 和弘(君津 R.C)
富津シティ R.C 会長	椎津 裕貴
副会長	高木 一彦
幹事	遠藤 和夫
SAA	宮崎 晴幸



会長



副会長



幹事



SAA

No.1303 第40回 例会 2019年5月22日(水) 晴れ

【SAA】渡邊 敏 会員

【点鐘】椎津 裕貴 会長

【ソング】奉仕の理想/小川 俊満 会員



【会長挨拶】椎津 裕貴 会長



皆さん、こんにちは、本日も例会出席ご苦労様です。先日からの雨で、一部地域では被害も報告されていましたが、当地域では幸い大きな災害も無く、胸をなでおろしている所です。ここ数年は、温暖化の影響でしょうか、気候変動により、気象もおだやかではない様な感じもしますが、いかがでしょうか。これからは、梅雨の時期にもなり、うっとうしい時期ですが、一年のうちにはこの様な時も必要なもので、程々に降ってくれると良いと思います。本日はロータリーの友情報のプログラムが組まれております。担当の委員会、委員は宜しくお願い致します。来週は、富津中央RCとの合同例会で、夜間例会となっております。宜しく申し上げます。これが終われば、私の会長職も残り一ヶ月となり、ラストスパートです。

【幹事報告】遠藤 和夫 幹事

袖ヶ浦 RC, 上総 RC より週報が届いておりますので回覧致します。

君津 RC より例会変更のお知らせが届いておりますので回覧致します。



【入会式】荻原製作所

江藤 康子 会員



【委員会報告】

IT 広報公共イメージ担当委員会／和田 充敏 委員長

ロータリーの友冊子注文について

【ロータリーの友情報】高木 一彦 副会長

ロータリーの友 情報

2019年5月号：特集 青少年奉仕月間

1. RI 会長メッセージ (P.3)

～ロータリーの青少年プログラムは、人生を変える～

RI 会長の家族は、会長がロータリーに対して限らない情熱を注いでいること、ロータリーに関わるよう強制されていないことを理解しています。しかし、家族が正しい選択をするのを見るとニコニコせずにはいられないということです。

会長は、参道が得られないようなことがあっても「ロータリーの青少年プログラムへの支援を諦めるべきではありません。その価値は疑う余地がないのですから。」と語っています。

RYLA を例にとってみても、参加した若者に自身を与え、周囲の世界を理解し、自身と目的意識を持つ青少年へと変身させることは明白です。会長の孫息子にも、うれしいことにこの変化が見られたということです。

会長の家族だけでなく、どこへ行っても、ロータリーの青少年プログラムで人生が変わったというあらゆる年齢の人たちと出会えます。

ロータリーの青少年プログラムは、毎年、何十万人もの若いリーダーたちにクラブを超えて奉仕の理念や親睦、指導者養成を届けています。こういった若者と共に、奉仕活動を行うことで、ロータリーの最も良いところが引き出されます。

今月は青少年奉仕月間です。地域社会の若いリーダー達のメンターとなり、彼らに働き掛け、意義のあるプロジェクトを一緒に行うことで、インスピレーションになりましょう。

2. 特集 青少年奉仕月間 ～地域に合わせた 青少年奉仕のあり方～ (P.7～P.13)

姫路ロータリーキャンプ (姫路 RC)

この事業は、今年度で 59 回目を迎え、2018 年 8 月 22 日～24 日の 3 日間、姫路市教育委員会青少年センターとの共催で開催され、リーダーシップと協力のスキルをロータリアンから学ぶだけでなく、普段触れることの少ない美しい自然に身を置きます。

このプログラムは、もともと夏休みに経済的理由などで遊びにいけない家庭の児童を対象に、姫路 RC の青少年奉仕活動として、1958 年にスタートしました。この事業は 1978 年 3 月の地区大会で国際ロータリーの「意義ある業績賞」を受賞しています。現在までの参加児童は延べ 5,000 人を超え、ここにも書かれていますように、キャンプに参加した子どもたちの初日と最終日の表情の違いにいつも驚かされているということです。児童達やそれを指導する若者たちに貴重な交流の体験を提供する場となっているということです。

今治青少年ロータリー友の会 (今治 RC) 八木 正史

この事業は、1950 年ロータリー精神にかなう青少年を表彰しようと、今治市内の小中高校から男女 1 人ずつを選出して表彰。その青少年たちを集め結成した会が、今治青少年ロータリー友の会ということです。

この会で、約 30 年まえに活動していた八木さんは、時を経て、今治 RC に入会し、この時のことを振り返ると、青少年の時代に他の校区の同世代の人とコミュニケーションを取りながら、自ら考え行動していく活動は大変貴重だったと語っています。

チーム ASUKA (あすか RC)

この事業は 15 年前、奉仕の大切さを次世代に引き継ごうと、一緒に活動する若い人を募集し、わずか 3 人で始めました。チーム ASUKA は、活動を通じて青少年の奉仕の心を持つことを目的としており、それぞれ異なる環境にいる青少年が、心を一つにして全員で事業をつくり上げていく過程を大切に、達成感を味わえるよう、毎年テーマを持って事業計画を立てています。

チームメンバーの田中さんは、職業の違う人と交流をしながら、同じ目標を持って活動出来ることが一番良かったと感想を述べています。

歴史的なつながりを生かす

沼田町と小矢部市 (小矢部 RC)

沼田町は小矢部市出身の沼田喜三郎氏が移住し開拓した町で、中学生同士が交流し絆を深めることを目的に、相互訪問を行っています。

白河市と行田市 (白河 RC・行田 RC)

江戸時代に藩主の入れ替えのあった白河市と行田市が友好都市になったことがきっかけとなり、地元の児童と一緒にお互いの市を訪問しています。

ロータリーの国際性を生かす

犬山市と草屯市 (犬山 RC・草屯 RC)

犬山 RC では、姉妹クラブである台湾の草屯 RC と協力して青少年国際交流事業を行っています。時代を担う青少年に国際感覚を身に付けてもらおうと、子どもたちを相互に受け入れ、お互いの国を往来し、それぞれの国をよく知る人を増やすことは、ロータリーが目指す国際理解と平和の推進につながるということです。

国際競技会について

2019 年 1 月 13 日～19 日、アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴで開催された国際競技会に 60 人のローターアクターが初めて招待されました。

3. 考えよう海洋プラスチックごみ (P.14～P.17)

国際的な問題になっている海洋プラスチックごみですが、日本は一人当たりのプラスチックごみ発生量世界2位であり、ゴミの減量化が課題となっています。

富津市でも、市民1人1日あたりのごみの排出量が、千葉県内54市町村中11番目に多く、県の平均値を約140g上回っていることから、ごみの減量化に向け「富津市ごみダイエット作戦100」と称し、ごみの減量に取り組んでいきます。

これは、市民1人1日あたりのごみの排出量を100g減らせることを目標に、ごみの減量化に取り組み、削減できたごみ処理経費の一部を市民生活に直結した事業（子育て支援、防災、教育など）に充てる新たな取り組みです。

皆さんも積極的にごみの減量化、資源化にご協力お願い申し上げます。

(詳細は、別紙参照)

提言：海洋ごみの燃料化・財源化構想（土岐RC 小木曾順務）

この構想は、全国の学校給食市場で廃棄されてきた破損食器を買い取り、それを利用したリサイクル食器を販売するという「完全循環型リサイクル事業」を始めた経験から考えられました。この構想では、全国22ヶ所に整備された「リサイクルポート」を活用し、これらのごみを再資源化していきます。全国のリサイクルポートにこの再生エネルギー化施設ができれば、日本沿岸の海洋汚染は決着でき、安定した雇用にもつながると考えています。

4. SPEECH「愛があるなら叱りなさい」 (P.65～P.62)

アーティスティックスイミング日本代表コーチ 井村雅代

叱ることは、「あなたは素晴らしい人間」と教えること。人間関係が複雑になった現代ですし、子どもや部下を叱ることはある意味、勇気も要ります。でも、本当に人を育てたいなら、親や上司は叱ることをためらってはいけません。という文章から始まる井村コーチの青少年フォーラムでの講演要項です。

宇宙人と化石の戦い

「アーティスティックスイミング」とは今まで「シンクロナイズドスイミング」として親しまれてきましたが、2018年4月から名称を変更しました。

井村コーチは日本代表コーチとして6階のオリンピックに出場した後、中国代表のコーチとして中国にメダルをもたらしました。その後日本に戻りましたが、日本代表のコーチにはなれず、再び海外に渡りコーチを続けている間に、日本はオリンピックに出場出来ない事態になり、危機感を持った日本水泳連盟から、声が掛かり、再び母国の選手を育てることができるようになりました。

しかし、10年の間に、日本の若者は大きく変わり、言葉や気持ちが伝わらない苦悩の日々を綴っています。その様子を宇宙人と化石の戦いと表現されています。

叱って、直して、ほめる

徹底的に追い込まれる練習を経験せず、声を上げて泣き崩れるまでの悔しさや、失敗から学ぶことを知らない選手たちをどう指導するのか、昔ながらの指導方法ではダメだと思わずに、自分自身の経験と冷静な判断により、叱るときはとことん叱り、叱るだけでなく良くなると相手の可能性を信じることを学びました。

表彰台に戻ってきた日本のシンクロ

レベルの高い選手の能力に合わせて、合うまでとことん練習する。人間は見て学ぶ！井村コーチのぶれない指導方法により、日本のシンクロは表彰台に戻ってきました。“第2宇宙人”と常に格闘しながら、失敗を恐れずに選手たちをメダルが掛かる台まで連れて行く事を考える。「諦める」と言えば今すぐ、人は諦められますが、今は諦めてはいけないという精神でオリンピックまでの日々を過ごす井村コーチの生き様に共感を得ました。

5. 卓話の泉 (P.51) ドローンって何？

東部自動車学校代表取締役 静岡沼津ドローンスクール JUIDA 認定講師 清 マキ氏

今現在、活躍の場がどんどん広がっているドローンですが、富津市でも大佐和自動車教習所でドローンスクールが開講しており、旧関豊小学校の校庭と体育館を利用して講義をしています。

ニコニコBOX／東 清三郎 委員長

本日のニコニコBOX	¥7,000
累計金額	¥234,000

出席率／立石 泰之 会員

例会数	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
1302	15	11	4	0	73%
1303	15	10	5	0	67%



【点鐘】椎津 裕貴 会長